

鶴見園地区地区計画

1. 地区計画の方針

	名 称	鶴見園地区地区計画
	位 置	大字南立石字川原端、字中津留道北の各一部
	面 積	約 6.1 ha
区域の整備・開発及び保全の方針	地区計画の目標	<p>本地区は、都市計画道路富士見通鳥居線に面した商業地域であり、鶴見園を中心に発展してきた地区である。</p> <p>更に本地区は風致地区及び都市計画公園に隣接しており良好な環境の保全をめざす。</p> <p>又、住居系地域については、既に良好な住環境が形成されており、維持・保全に努める。</p>
	土地利用の方針	<p>風致地区に近接した緑地空間を維持し、余裕のある空間を形成し、周辺住居専用地域と調和した地区を目指す。</p> <p>又、地区内の樹木の保全を図り、緑地空間の確保と宿泊拠点の整備を図る。</p>
	地区施設の整備方針	<p>本地区はホテルを主体とした地区であり、隣接して都市計画公園があるため、公園と一体な整備を図る。</p>
	建築物等の整備方針	<p>商業地区</p> <p>快適で安全性に優れかつ土地の高密度利用が一層図られるよう建築物の意匠・形態及び緑地空間等の確保・保全に努めるべく誘導する。</p> <p>住居地区</p> <p>現行の土地利用を基本とし、ゆとりのある敷地と閑静な住宅地区として、良好な居住環境が維持されるよう誘導する。</p>